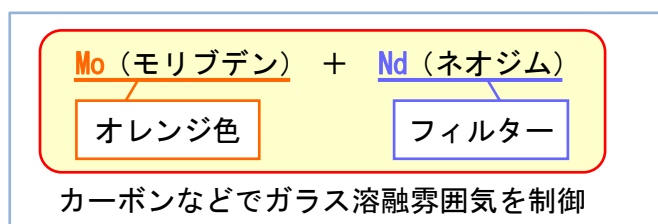


環境にやさしいあざやかな赤色着色ガラス

環境にやさしいあざやかな赤色着色ガラスの開発に成功しました。共同研究企業から、このガラスを用いた商品が販売されています。

本技術の内容・特徴

着色剤にモリブデンとネオジムを用い、さらにガラス溶融時の酸化還元雰囲気制御技術確立することで、環境に優しいあざやかな赤色着色ガラスの開発に成功しました。



技術概要



試作品



都産技研の登録商標

<特徴を活かした商品展開例>

世界文化遺産の富士山
をかたどった製品



「招福杯® 富士山」
(東洋佐々木ガラス株式会社製)



杯を伏せると、山裾の金箔が
輝く赤富士の姿が現れる
酒器(上)とタンブラー(右)



従来技術に比べての優位性

- ① 有害物質を使用していない環境に配慮したガラス
- ② 着色剤にモリブデンとネオジムを利用することであざやかな赤色着色を実現

予想される効果・応用分野

- ① 環境に配慮した製品や商品への展開
- ② 既存のあざやかな赤色ガラス代替製品としての展開

提供できる支援方法

- 開発したガラスを用いた製品開発

知財関連の状況、文献・資料

➢ 知財関連

特許第 5308608 号

商標登録第 5466219 号

➢ 文献資料

大久保 他: 平成 26 年度都産技研研究成果発表
会要旨集, p.86

http://www.iri-tokyo.jp/joho/seika/h26_youshi/documents/kankyo2_10.pdf

実証試験セクター<本部>

大久保 一宏

Tel : 03-5530-2193

E-mail : ookubo.kazuhiro@iri-tokyo.jp